



いたびつ **板櫃** <校訓>
真理の探究
自主躍進



令和5年10月12日(木)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

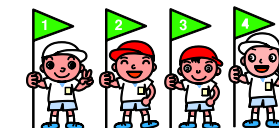
<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

第68回板櫃中体育大会を成功させるために

来週20日は体育大会です。地域の方々も楽しみにしています。過去3年間くらいは、新型コロナウイルスの影響で縮小版の学校がほとんどだったと思います。一方、高校では、従来の体育大会・体育祭が復活しているようです。全校で一致団結して素晴らしい体育大会にしてほしいと願っています。そこで、今日は、「体育大会」を通して育ってほしい力について書きます。



(難しい話ですが)みなさんの授業や学校行事は、「学習指導要領」というものにに基づいています。この学習指導要領では、体育大会は、学校行事「健康安全・体育的行事」となっています。その内容は「心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと」とあります。



日頃から、授業に一生懸命取り組んでいる学年の姿、集団での質の高さ、服装の乱れのない態度、特に3年生のリーダーとしてのがんばりなどは、他校に誇れる板櫃中の「よさ」です。それを、競技、演技、運営の姿を通して保護者のみなさんや地域のみなさんに発信してください。

そして、その「よさ」は、みなさん日々の努力によって、身に付いたものです。この体育大会を機会に、大いに「板櫃中」のよさ、生徒のみなさんの「力」を発信していきましょう。体育大会を通して、みなさんがさらに一回り成長することを大いに期待しています。